

深谷市立上柴中学校における盗撮防止等ガイドライン

1 目的

このガイドラインは、「深谷市立学校における盗撮防止ガイドライン」を踏まえ、深谷市立上柴中学校において、盗撮を未然に防止し、生徒や教職員等のプライバシーと安全を守ることを目的とする。併せて、盗撮発覚後の被害者の保護、被害の拡大防止及び再発防止を図ることを目的とし、策定するものである。

2 定義

本ガイドラインにおいて、盗撮とは、相手の同意を得ずに他人の身体や下着などを撮影する行為及び盗撮目的で、写真機、ビデオカメラその他の機器を設置することを指し、「7 関係法令」に定めがあるものとする。

3 対象

- (1) 対象者
生徒及び教職員並びに来校者
- (2) 対象場所
学校の敷地内及び校外において教育活動が行われる場所

4 未然防止対策

- (1) 環境整備及び点検
 - ア 環境整備【各担当・管理責任者】
 - (ア) 校内のすべての場所について、常に整理整頓を行う。
 - (イ) 特に更衣等を行う場所については、仕切りやカーテンを設置などし、外部からの視線を遮断する。
 - イ 点検
施設の状況等について、日常点検、定期点検、臨時点検を行う。その他、必要に応じ巡回を行う。
 - (ア) 日常点検
 - 【管理職・教務】始業前、終業後の点検の際、重点箇所を確認する。
 - 【日直】終業時の巡回・施錠の際、点検を実施し、点検内容を記録する。
 - 【指導担当】授業や清掃指導の際、担当箇所の不審な点がないかを確認する。
 - (イ) 定期点検
 - a 学校保健安全法に基づく施設及び設備の安全点検の際、別添「盗撮防止にかかる定期点検票」に従い点検を行い、結果を記録する。
 - b 修繕が必要な場合は担当者及び管理職に報告し、迅速に対応する。
 - c 盗撮や盗撮が疑われる状況を確認した時は、管理職に速やかに報告する。
校長は、深谷市教育委員会に事実を報告するとともに、警察等、関係機関との連携を図りながら対応を行う。
 - (ウ) 臨時点検
 - a 点検方法等については(イ)定期点検と同様とする。((イ)aを除く。)
 - b 年末年始や夏季休業日などの長期休業、体育祭や文化祭など、外部者の出入が予定される場合は、その直前・直後に行う。
 - c 水泳の授業等のための更衣を行う場所については、特に留意して点検を行う。

(2) 個人所有端末の利用制限

ア 教職員は、個人所有のスマートフォン等を教室等、生徒の活動場所へ持ち込むことを原則禁止する。なお、指導上の理由等により必要と認められる場合には、事前に別添様式「個人端末等持込使用許可願」を提出するものとする。

イ 教職員が学校所有の機器を利用して行う生徒等の撮影については、事前に管理職に申し出る。

ウ 学校の機器を利用して撮影した写真や映像などのデータは所定のフォルダに保存し管理する。保存したデータは廃棄期日を設定し、適切に管理する。また、保存後は機器内のデータを速やかに削除する。

(3) 来校者への協力依頼

ア 全ての来校者に対し、事務室等での記名や名札の着用を求める。

イ 来校者が生徒等の撮影を行う場合には、個人情報やプライバシーなどに配慮するよう協力を求める。

ウ 必要に応じ来校者の立入りを許可しない区域を定め、掲示するなど来校者の立入りを制限する。

(4) 教職員への研修・生徒への指導

ア 教職員向け研修

不祥事防止のため、不祥事防止研修プログラムに則った研修などを適時適切に行う。その際には、「教職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」に規定する盗撮行為は原則懲戒免職処分の対象となることを周知徹底する。

イ 生徒への指導

授業等を通じて、生徒に対して、スマートフォン管理の重要性、盗撮の違法性、被害の深刻さ、倫理的問題等について指導を行う。また、校内で不審な物や不審な人物を見かけたら、すぐに教職員に伝えることなども指導する。併せて、保護者にも指導内容等を周知し、協力を求める。

ウ その他の啓発等

(ア) 盗撮を発見した際には直ちに通報する旨又は盗撮を防止するため定期的に校内巡回を行っている旨の掲示物等を学校の敷地内に掲示する。

(イ) 生徒及び保護者に対して、警察庁の匿名通報や県教育委員会及び深谷市教育委員会が設置する相談窓口を周知する。

5 発覚後の対応

盗撮または盗撮が疑われる事案が発覚した場合は、迅速に警察に通報するとともに被害者の保護など、適切な処置を行う。

(1) 被害者保護

ア 盗撮をされている状況にある場合は、被害者を現場から退避させる。

イ 必要に応じ状況等について確認を行う。

ウ 被害者が生徒の疑いがある場合は、保護者に速やかに連絡を行う。

エ 被害生徒の登校については、オンライン授業など必要に応じ代替措置を検討する。

オ 被害者にはカウンセリングや心理的サポートを提供する。

カ 盗撮画像や動画が SNS などで拡散されていることが確認された場合は、プロバイダーなど関係機関に削除に関する相談を、生徒及び保護者と連携して行う。

(2) 警察への通報等

ア 迅速に管轄の警察へ通報する。

- イ 警察への第一報後については、被害生徒、保護者等と相談して対応する。
- ウ 警察から指示を受け、被害者等から被害にあった際の状況等を聴取する。また、証拠（映像、機器等）を保全する。
- (3) 教職員が加害者の場合
 - ア 深谷市教育委員会へ報告を行う。深谷市教育委員会は事実確認を行い、適切な処置を行う。
 - イ 保護者及び生徒への説明会を開催し、事件の概要と再発防止策について説明を行う。
- (4) 生徒が加害者の場合
 - ア 深谷市教育委員会へ報告を行う。
 - イ 加害生徒の保護者に速やかに連絡を行う。
 - ウ その後の対応については、警察と連携して行う。

6 継続的な見直し

深谷市教育委員会は、法改正等を踏まえ、本ガイドラインの見直しを継続的に行っていく。

7 関係法令

- (1) 教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律（児童生徒性暴力防止法）
- (2) 性的な姿態を撮影する行為等の処罰及び押収物に記録された性的な姿態の影像に係る電磁的記録の消去等に関する法律（性的姿態撮影等処罰法）
- (3) 埼玉県迷惑行為防止条例（※盗撮行為の発生場所が県外である場合は発生場所の都道府県が定める条例）
- (4) 児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律（児童ポルノ禁止法（18歳未満の被害者が含まれる場合））
- (5) 個人情報保護に関する法律

8 相談先

- (1) 埼玉県教育委員会

教職員コンプライアンス相談ホットライン	048-830-6629
学校電話相談	048-830-6737
- (2) 深谷市教育委員会

深谷市立教育研究所	048-572-9456
学校教育課	048-572-9578
- (3) 性暴力等犯罪被害に関する相談窓口

アイリスホットライン	0120-31-8341
------------	--------------

9 付則

本ガイドラインは、令和7年12月1日に策定した。
令和8年 5月1日 一部改正（記録、個人端末持込規定の追加）